

挑戦、継続しよう、サンパチラーニングフェスタ

中学校
7 年

彩和学園 富田林市立明治池中学校

単元名

サンパチのグローバルで探究的な挑戦

単元の目標

「ラーニングフェスタ」という学習活動を通して、探究的な学習の良さを理解し、探究のサイクル「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」を回しながら、自らの問いに対して社会に向けた「自分の視点」を見出し、自分の考えと意見を相手にわかるように工夫して伝えようとする。

単元の評価規準

知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	主体的に学習に取り組む態度
① 自らが選んだテーマについて、関係する用語や歴史的・社会的背景を正確に理解している。 ② 多様な人と協働的・探究的に取り組む良さを理解する。	① 自ら問いを立てることができる。 ② 情報を多面的・多角的に収集し、根拠に基づいた探究を進めている。 ③ 調べたことを整理し、図やグラフなどを効果的に活用してわかりやすく伝えている。 ④ 問いに対して論理的に考察し、【主張→理由→具体例】の構造で表現している。また、相手や目的を意識した発表を行っている。	① 自らの問いに対して粘り強く探究し、必要な情報や方法を自分で工夫して学ぼうとしている。 ② 他者との対話やフィードバックを活かして、自分の考えを深めたり改善したりしようとしている。 ③ 探究を通して、社会の課題を自分ごととして捉え、未来に向けた行動意欲を高めている。

学習展開

小単元名		学習活動
「国際理解・平和・多様性をめぐる探究を発表」 全14時間	か	歴史/地理、人権/朝鮮～はじめよう、探究学習①～
	じ	歴史/地理、人権/朝鮮～はじめよう、探究学習②～ 問い作りワークショップなどを使って問いづくりのヒントを学ぶ。
	せ	自分の課題の背景にある社会的な要因を考え、情報整理する。
	ま	班内中間発表を行う。
	か	中間発表でもらった助言をもとに、新たな課題設定をする
	じ	課題に必要な新たな視点・情報を集める。
	せ	「38 期探究学習ラーニングフェスタ」のリハと準備。
	ま	「38 期探究学習ラーニングフェスタ」【本時】
	か	発表時にもらった助言をもとに、課題の再設定をする。
	じ	発表の改善のために必要な情報を集める。
	せ	発表を改善する。
	ま	ラーニングフェスタを開催し、大学生と討議する。

※「か」→課題設定 「じ」→情報収集 「せ」→整理・分析 「ま」→まとめ・表現 を表しています。

指導にあたって

5月に万博に行くことにあたって、ペアで特定の国を探究的に考察した。2学期以降は事前学習している、①日本と朝鮮半島の歴史/地理②世界の貧困と富③朝鮮半島の文化に絞って探究している。

12月の大学訪問で、自分が「フェスタ」に向けて作成したものを大学生に聞いてもらい、助言をもらう。その上で大学生の探究学習の発表を聞く。そこで探究的な学習の本質を学ばせていきたい。

また来年2月にはコリアンタウンへの校外学習を通じて、様々な問題を知ることにもなる。国際問題と自分の身の回りとの関連を考えさせ、その学びを言語化し、次の課題や疑問につなげることができるよう、教員が支援する。そのような取組みを通じて、生徒が主体的に学び続ける力を育成していきたい。

本時の目標

ポスターセッションで、自分の考える意図や目的が相手に伝わるよう、工夫し表現する。

【思考力・判断力・表現力③】

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	支援（○）と評価（☆）
導入 (5分)	1 本時の学習の見通しをもつ ・ポスターセッションの目的と意義を再確認する。	○教員が発表の目的や意義を語り、学習のゴールイメージを共有する。
	㊟「サンパチのグローバルで探究的な挑戦」について自分たちの考えを伝えよう。	
展開 (35分)	2 各ブースに移動し、グループごとに自分たちが探究した内容を伝える。 ○「アドバイスシート」をもとに、改善できることを話し合う。 ○展開の半分の時間が過ぎたところで、グループごとに、説明の仕方や内容の確認を行う。	○聞いてもらう方に「アドバイスシート」を受け取ってもらい、客観的なアドバイスをもらう。 ○発表する上で、考えを効果的に伝わるような工夫をする。
まとめ (10分)	3 学習を振り返る ○ふりかえりシートを書く。 ○次時について考える。	☆「サンパチのグローバルで探究的な挑戦」についてポスターセッションをすることで、自分の考える意図や目的が相手に伝わるように、工夫し表現する 【思考力・判断力・表現力③】 ☆ふりかえりシート・発言など